

# 平成29年度決算説明会

平成30年4月10日

株式会社 **東武ストア**

# < I > 平成29年度決算の概要 及び 30年度業績予想

- |      |   |    |
|------|---|----|
| 1.   | 平成29年度 連結決算概要                           | P1 |
| 2.   | 平成29年度 単体決算概要                           |    |
| 2-1. | 平成29年度 単体決算概要                           | P2 |
| 2-2. | 平成29年度 月別既存店売上高・客数・客単価・買上点数・一品単価 前年比の推移 | P3 |
| 2-3. | 平成29年度 部門別売上高                           | P4 |
| 2-4. | 平成29年度 生鮮部門別売上高                         | P5 |
| 3.   | 平成30年度 業績予想                             |    |
| 3-1. | 平成30年度 連結業績予想                           | P6 |
| 3-2. | 平成30年度 単体業績予想                           | P7 |
| 4.   | 平成30年度 連結対象子会社の実績及び業績予想                 | P8 |
| 5.   | 平成29～32年度営業収支（中期経営計画との差額）               | P9 |

## < II > 平成29年度実施事項 及び 30年度経営施策

<1>	平成30年度営業目標	P10		
<2>	平成29年度実施事項	P11	~	P12
	1. 売場効率の向上	P11		
	2. タイムマーチャンダイジングの強化	P11		
	3. 売上・仕入・在庫管理の徹底	P11		
	4. 人時生産性の向上	P11		
	5. 売上伸長商品群の拡大、減少商品群の縮小	P12		
	6. 名物商品の開発、地産地消商品の発掘	P12		
	7. 新店の開設、改装の実施	P12		
	8. 執行役員制度の導入	P12		
<3>	平成30年度経営施策	P13	~	P15
	1. 粗利改善策	P13	~	P14
	2. 生産性改善	P14	~	P15
	3. 新店・改造・改装及び設備投資	P15		
	4. 組織変更	P15		

## 平成29年度決算の概要

### 1. 平成29年度 連結決算概要

単位：百万円	平成27年度	平成28年度			平成29年度		
	金額	金額	前期比	増減額	金額	前期比	増減額
売上高	83,185	83,907	100.9%	722	83,661	99.7%	▲246
売上総利益	23,828	23,995	100.7%	167	24,109	100.5%	114
販売費及び 一般管理費	22,500	22,673	100.8%	173	23,043	101.6%	370
営業利益	1,327	1,321	99.5%	▲6	1,065	80.6%	▲256
経常利益	1,368	1,354	99.0%	▲14	1,126	83.2%	▲228
特別利益	56	0	1.7%	▲56	—	—	▲0
特別損失	612	687	112.2%	75	220	32.0%	▲467
当期純利益	489	256	52.4%	▲233	588	229.5%	332

## 平成29年度決算の概要

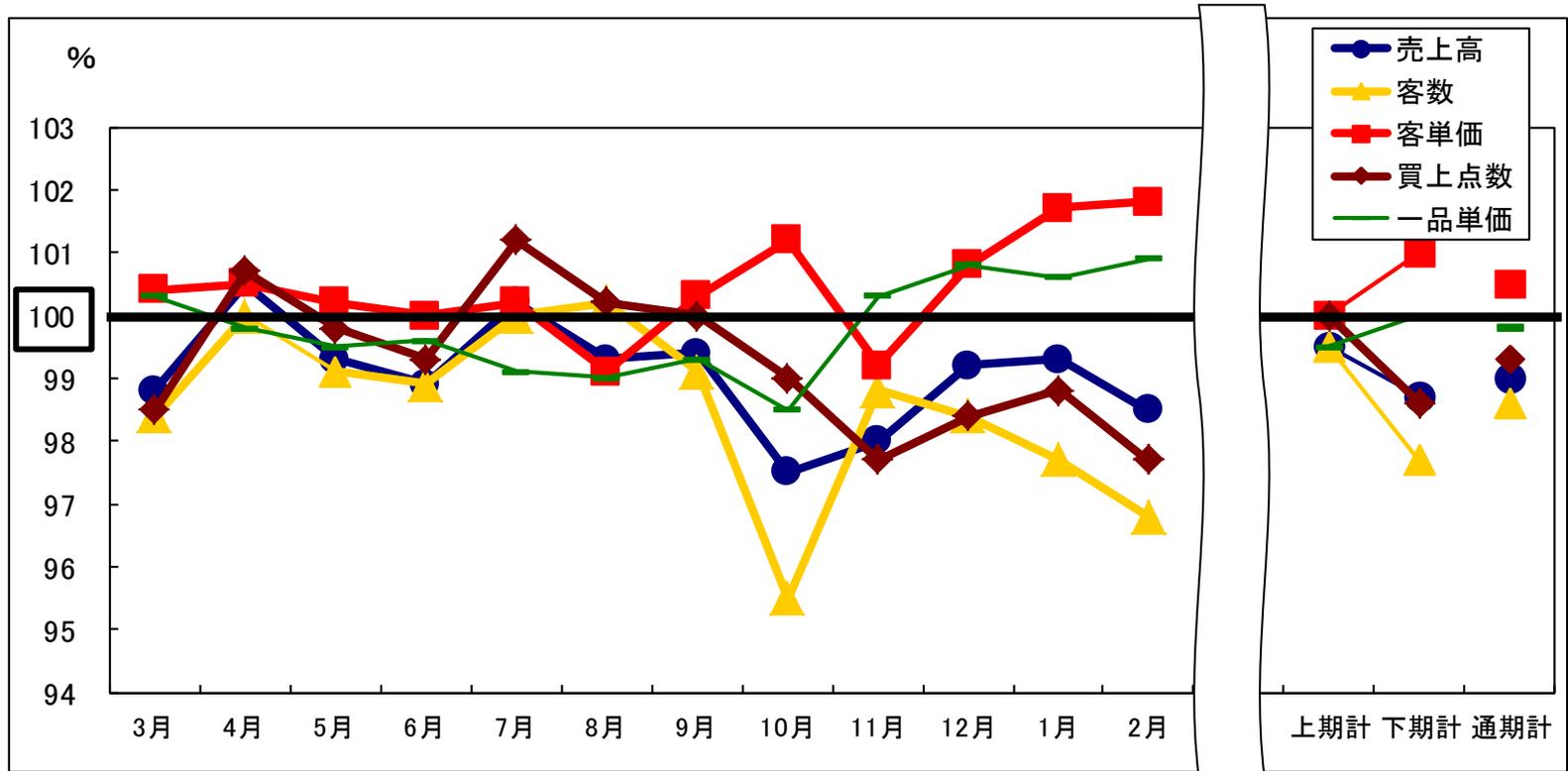
### 2-1. 平成29年度 単体決算概要

単位：百万円	平成27年度		平成28年度				平成29年度			
	金額	売上比	金額	売上比	前期比	増減額	金額	売上比	前期比	増減額
営業収益	80,406		80,914		100.6%	508	81,094		100.2%	180
売上高	78,604	100.0%	79,013	100.0%	100.5%	409	79,108	100.0%	100.1%	95
売上総利益	21,453	27.3%	21,512	27.2%	100.3%	59	21,978	27.8%	102.2%	466
販売費及び一般管理費	22,015	28.0%	22,122	28.0%	100.5%	107	22,922	29.0%	103.6%	800
営業利益	1,240	1.6%	1,291	1.6%	104.1%	51	1,041	1.3%	80.7%	▲250
経常利益	1,235	1.6%	1,296	1.6%	104.9%	61	1,076	1.4%	83.1%	▲220
特別利益	56	0.1%	0	0.0%	1.7%	▲56	0	0.0%	98.0%	▲0
特別損失	593	0.8%	747	0.9%	125.9%	154	220	0.3%	29.5%	▲527
当期純利益	416	0.5%	178	0.2%	42.9%	▲238	548	0.7%	306.5%	370
店舗数	60店舗 (期末58店舗)		60店舗 (期末59店舗)				65店舗：SM60店舗、フードS5店舗 (期末63店舗：SM59店舗、フードS4店舗)			

# 平成29年度決算の概要

## 2-2. 平成29年度 月別既存店売上高・客数・客単価・買上点数・一品単価 前年比の推移

単位:%	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	上期計	下期計	通期計
売上高	98.8	100.5	99.3	98.9	100.2	99.3	99.4	97.5	98.0	99.2	99.3	98.5	99.5	98.7	99.0
客数	98.4	100.0	99.1	98.9	100.0	100.2	99.1	95.5	98.8	98.4	97.7	96.8	99.5	97.7	98.6
客単価	100.4	100.5	100.2	100.0	100.2	99.1	100.3	101.2	99.2	100.8	101.7	101.8	100.0	101.0	100.5
買上点数	98.5	100.7	99.8	99.3	101.2	100.2	100.0	99.0	97.7	98.4	98.8	97.7	100.0	98.6	99.3
一品単価	100.3	99.8	99.5	99.6	99.1	99.0	99.3	98.5	100.3	100.8	100.6	100.9	99.5	100.0	99.8



## 平成29年度決算の概要

### 2-3. 平成29年度 部門別売上高

単位：百万円		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
部門別	加工食品	32,816	98.0%	33,176	101.1%	33,597	101.3%
	生鮮食品	32,574	99.0%	33,557	103.0%	33,210	99.0%
	衣料品	2,662	86.1%	2,537	95.3%	2,500	98.6%
	生活用品	2,455	92.0%	2,433	99.1%	2,386	98.1%
	商事	95	81.4%	94	99.0%	96	102.3%
	フードサービス	350	110.2%	338	96.7%	818	241.9%
	専門店	7,650	91.5%	6,876	89.9%	6,497	94.5%
合計		78,604	97.1%	79,013	100.5%	79,108	100.1%
(食品合計)		65,741	(全売上比) (83.6%)	67,072	(全売上比) (84.9%)	67,626	(全売上比) (85.5%)

## 平成29年度決算の概要

### 2-4. 平成29年度 生鮮部門別売上高

単位：百万円		平成27年度			平成28年度			平成29年度			
		金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	
部門別	畜産	7,996	24.6%	99.5%	8,122	24.2%	101.6%	8,268	24.9%	101.8%	
		直営	6,635	20.4%	99.5%	6,712	20.0%	101.2%	6,872	20.7%	102.4%
		委託	1,360	4.2%	99.5%	1,409	4.2%	103.6%	1,396	4.2%	99.1%
	農産	9,556	29.3%	97.4%	10,424	31.0%	109.1%	10,393	31.3%	99.7%	
		水産	7,363	22.6%	97.5%	7,300	21.8%	99.1%	6,990	21.0%	95.7%
			直営	6,242	19.2%	97.1%	6,214	18.5%	99.6%	5,978	18.0%
	委託		1,121	3.4%	99.3%	1,086	3.3%	96.9%	1,011	3.0%	93.2%
	惣菜	7,657	23.5%	102.1%	7,709	23.0%	100.7%	7,557	22.8%	98.0%	
	生鮮食品計	32,574	100.0%	99.0%	33,557	100.0%	103.0%	33,210	100.0%	99.0%	
直営		30,092	92.4%	99.0%	31,061	92.6%	103.2%	30,802	92.7%	99.2%	
委託		2,482	7.6%	99.4%	2,495	7.4%	100.6%	2,408	7.3%	96.5%	

## 平成30年度業績予想

### 3-1. 平成30年度 連結業績予想

単位:百万円	平成28年度 実績	平成29年度実績			平成30年度予想		
	金額	金額	前期比	増減額	金額	前期比	増減額
売上高	83,907	83,661	99.7%	▲246	84,000	100.4%	339
売上総利益	23,995	24,109	100.5%	114	24,600	102.0%	491
営業利益	1,321	1,065	80.6%	▲256	1,190	111.7%	125
経常利益	1,354	1,126	83.2%	▲228	1,190	105.7%	64
当期純利益	256	588	229.5%	332	550	93.5%	▲38
総資産	33,302	33,691		389	33,925		234
資本金	9,022	9,022		-	9,022		-
純資産	20,227	20,785		558	21,019		234
借入金残高	250	250		-	250		-
1株当たり配当金	中間2円50銭	中間	25円00銭		中間	25円00銭	
	期末*25円00銭	期末	25円00銭		期末	25円00銭	

\*平成28年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施

## 平成30年度業績予想

### 3-2. 平成30年度 単体業績予想

単位:百万円	平成28年度実績		平成29年度実績				平成30年度予想			
	金額	売上比	金額	売上比	前期比	増減額	金額	売上比	前期比	増減額
営業収益	80,914		81,094		100.2%	180	81,300		100.3%	206
売上高	79,013	100.0%	79,108	100.0%	100.1%	95	79,300	100.0%	100.2%	192
売上総利益	21,512	27.2%	21,978	27.8%	102.2%	466	22,500	28.4%	102.4%	522
営業利益	1,291	1.6%	1,041	1.3%	80.7%	▲250	1,160	1.5%	111.4%	119
経常利益	1,296	1.6%	1,076	1.4%	83.1%	▲220	1,160	1.5%	107.8%	84
当期純利益	178	0.2%	548	0.7%	306.5%	370	540	0.7%	98.5%	▲8
総資産	32,484		32,755			271	32,979			224
資本金	9,022		9,022			--	9,022			--
純資産	20,646		20,874			228	21,098			224
借入金残高	250		250			--	250			--

## 平成30年度業績予想

### 4. 平成30年度 連結対象子会社の実績及び業績予想

単位:百万円	(株)東武警備サポート									
	平成28年度実績		平成29年度実績				平成30年度予想			
	金額	売上比	金額	売上比	前期比	増減額	金額	売上比	前期比	増減額
売上高	3,487	100.0%	3,474	100.0%	99.6%	▲13	3,557	100.0%	102.4%	83
売上総利益	216	6.2%	199	5.7%	92.0%	▲17	197	5.5%	98.7%	▲2
販売費及び 一般管理費	173	5.0%	179	5.2%	103.5%	6	175	4.9%	97.6%	▲4
営業利益	43	1.2%	19	0.6%	66.0%	▲24	21	0.6%	109.4%	2
経常利益	72	2.1%	46	1.3%	63.5%	▲26	39	1.1%	85.5%	▲7
当期純利益	45	1.3%	28	0.8%	61.9%	▲17	25	0.7%	88.7%	▲3

## 平成29～32年度 中期経営計画レビュー

### 5. 平成29～32年度営業収支（中期経営計画との差額）

単位:百万円	平成29年度				平成30年度				平成31年度 中期計画	平成32年度 中期計画
	実績	中期計画	対中計比	対中計 増減額	予想	中期計画	対中計比	対中計 増減額		
売上高	83,661	84,700	98.8%	▲1,039	84,000	83,700	100.4%	300	85,700	88,000
営業利益	1,065	1,030	103.4%	35	1,190	1,200	99.2%	▲10	1,430	1,720
(営業利益率)	(1.3%)	(1.2%)			(1.4%)	(1.5%)			(1.7%)	(2.0%)
当期純利益	558	450	124.0%	108	550	670	82.2%	▲120	950	1,120
新店投資額	373	300		73	1,000	1,000		0	600	300
改装投資額	439	300		139	1,200	1,100		100	300	500
新店出店数	1店舗	1店舗		0店舗	4店舗	4店舗		0店舗	4店舗	1店舗
閉鎖・休業	1店舗	2店舗		▲1店舗	3店舗	2店舗		1店舗	0店舗	0店舗
期末店舗数	63店舗	62店舗		1店舗	64店舗	64店舗		0店舗	68店舗	69店舗

# 平成30年度 経営施策

## <1>平成30年度 営業目標

「品質・鮮度(感)」「価格」「品揃え」「清潔さ」「サービス」の充実に努め、  
店舗価値の向上を目指す

### 【施 策】

1. 粗利改善策
  - ①チャンスロスの低減
  - ②ロス・売変の低減
2. 生産性改善
  - ①生産性の向上
  - ②定物定位の徹底
  - ③レジ部門対策
  - ④PC(プロセスセンター)へのトライアル
3. 新店・改造・改装及び設備投資
4. 組織変更

### 【平成30年度 営業目標】

**連結売上高 840億円**

**経常利益 11.9億円**

**当期純利益 5.5億円**

を達成する

# 平成29年度実施事項

## <2>平成29年度実施事項

### 1. 売場効率の向上

- ・「入・出・残」管理を徹底し、お客様のニーズに合う最適な売場スペースや売場構成へ変更することにより、売場効率の向上を図る

### 2. タイムマーチャンダイジングの強化

- ・生鮮部門にて、時間帯によって変わるお客様のニーズに適う商品を、適切な数量・価格・タイミングで提供することにより、値引を抑制し粗利額を確保する

### 3. 売上・仕入・在庫管理の徹底

- ・チャンスロスやロス・売変の低減及び過剰在庫防止を目的として「売買差益表」を作成し、売上に見合った適正な仕入と在庫管理を行う

### 4. 人時生産性の向上

- ・セミセルフレジ導入や店舗オペレーションの見直し等による作業効率の改善により、1人1時間当たりの売上高、粗利益高の向上を図る

# 平成29年度実施事項

## <2>平成29年度実施事項

### 5. 売上伸長商品群の拡大、減少商品群の縮小

- ・売れ筋の情報共有化

### 6. 名物商品の開発、地産地消商品の発掘

- ・100円ベーカリー販売開始

### 7. 新店の開設、改装の実施

- ・新店：1店舗開設(勝どき店 5月26日開店)、第一研修センター開設
- ・改装：大型改装2店舗、小規模改装5店舗

### 8. 執行役員制度の導入

- ・執行役員制度を平成29年3月1日より導入
- ・平成30年3月より 1名増員(6名 → 7名)

# 平成30年度 経営施策

## <3>平成30年度 経営施策

### 1. 粗利改善策

#### ①チャンスロスの低減

##### ●タイムマーチャンダイジングの強化

- ・17時以降の売上増を図る
- ・夕方～夜の時間帯に製造するための作業割付けの実施、及びナイトリーダーの配置を行う

##### ●品切れの防止

- ・売れ筋商品の品切れを無くす
- ・月間お買得品の品切れを最小範囲内に収める

##### ●スペースアロケーションの実施(売場効率のアップ)

- ・自店のマーケット環境を踏まえ、売場構成を変更する

##### ●商品開発と情報共有化

- ・新商品の売り込み強化及び高粗利益率商品(Vマーク商品等)の販促強化
- ・前年度より開始した売れ筋の情報共有化の一層の推進
- ・前年度より開始した「100円ベーカリー」の導入拡大

# 平成30年度 経営施策

## <3>平成30年度 経営施策

### ②ロス・売変の低減

- 在庫管理の徹底 ⇒ 商品管理(入・出・残管理、正価販売)を徹底し、値引・廃棄ロスを削減
- 販促品目数の適正化
- 商品力の強化
- 冷凍庫、冷蔵庫等の温度管理の徹底

## 2. 生産性改善

### ①生産性の向上

- 各GM・店長は生産性の高い店舗で学習し、それを基に傘下店舗の社員、パートナーを育成することにより、全店のレベルアップを図る (考え方:Trace、Thinking、Training、Teach)

### ②定物定位の徹底

- 定物定位を徹底することにより「作業ロス」「在庫ロス」を削減し、店舗の環境を「安心、安全」なものにする

### ③レジ部門対策

- 人手不足及び人件費上昇の対策として、お支払セルフレジ導入促進を行う

# 平成30年度 経営施策

## <3>平成30年度 経営施策

### ④PC(プロセスセンター)へのトライアル

- 既存店のスペースを利用して、畜産のPC(プロセスセンター)を設置し、アウトパックを利用している小型店への供給をトライアルで行う

## 3. 新店・改造・改装及び設備投資

- 新店：1店舗開設(下赤塚店 5月上旬 開店予定)、PC(プロセスセンター)
- 改装：大型改装2店舗、小規模改装15店舗程度、物流センター改修

## 4. 組織変更

- ①商品本部、販売本部を統括する営業統括を新設する
- ②業務本部と経理本部を統合し、管理本部を新設する
- ③商品本部傘下であった営業企画部を営業統括補佐傘下とする
- ④営業統括傘下に店舗活性化チームを新設する
- ⑤販売本部のグループを8グループ制から7グループ制に改編する